



ガス管理用

アルファ・ラバル SBセルフクリーニングCO2-バルブ

コンセプト

タンクトップシステム及びその他の応用に使われ、ガスフローしやすいための合成ガス排出/供給弁は、弁を介して通気および容器の加圧が可能です。CIP液が洗浄および自己排出できるように部分的に閉じます。

動作のしくみ

内部ポリプロピレン弁体は、ステンレススチールばねで強制的に開放されるので、両方向のバルブを介してフルガス容量が可能です。ばね力に抗してCIPフローを導入することにより、内部弁体が閉位置に移動します。

CIP液がバルブを閉じますが、弁体の特殊なドリルは、すべてバルブ部品の洗浄を保証します。弁のサイズに応じます。このCIPフローは見当のものです。800-900 l/h.

標準仕様

バルブハウジングには、ねじ接続部で組み合わせた二つの部分から構成されています。内部には、本体を開位置に維持する弁体とばねがあります。弁体は、CIP中、弁内部の洗浄を確実にするために穿孔されます。

バルブは、トッププレートにあるガス/CIP配管の一体化した部品として典型的に配置されます。それは理想的垂直位置に最大45°の角度で取り付けることができます。



テクニカルデータ

最大ガスフロー (両方向) 最大0.1 バール ΔP

サイズ 流量 (m³/h)

1"/DN25 25
1½"/DN40 50
2"/DN50 150
2½"/DN65 250
3"/DN80 450
4"/DN100 600

物理データ

材質

金属部品: EN 1.4404 (AISI 316L) 3.1認証付き

接液部シール材: EPDM

接液製品ポリマー: ポリプロピレン

接続

溶接端部 acc. DIN 11850

溶接端部 acc. ISO 2037

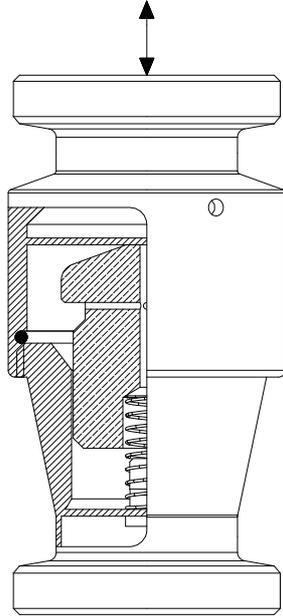
ユニオン DIN 11851

衛生 - 組合部材 DIN 11853

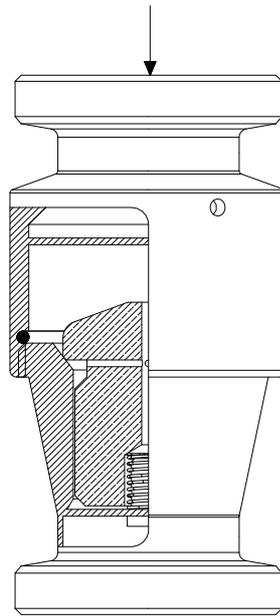
クランプ・フェルール ISO

2852

Open for gas in/out



Partly closed during CIP flow



ここに記載されている情報は、発行時点で正しいですが、予告なく変更されることがあります。ALFA LAVAL は、Alfa Laval Corporate AB が所有する登録商標です。

ESE02920ja 1507

© Alfa Laval

アルファ・ラバル社の問い合わせ先

すべての国の詳細な連絡先は
当社のウェブサイトです。絶えず更新されています。
www.alfalaval.comにアクセスして
直接情報を入手してください。